



# 福岡市政だより

令和5(2023)年

# 9/15

No.1739



ファン・リジュン《シリーズ2 No.3》1992年

## アジア美術館初★トップアーティスト勢ぞろい 福岡アジア美術館 ベストコレクション

まちがアートであふれる

# 「ファンウィーク」開催

9月16日(土)～10月22日(日)

# FaN

Fukuoka Art Next

### 市長からのメッセージ

#### アートを楽しもう

福岡のまちをアートで彩るイベント「ファンウィーク」を、今年も9月16日(土)から開催します。

今注目を集める現代美術の作品を、市美術館や福岡アジア美術館で展示するほか、アーティストカフェフクオカ(旧舞鶴中学校校舎)の体育館には、大型の立体作品が登場します。また、福岡城史跡エリアでも、櫓などの文化財を生かして個性あふれる作品が展示されるなど、街中のさまざまな場所でアートに出会うことができます。

アートは人の心を豊かにし、暮らしに彩りを与えてくれます。皆さんもこの機会に、気軽にアートを楽しみませんか。

福岡市長 高島宗一郎



● <特集>ファンウィーク (FaN Week) 開催	1-3
● 新型コロナ関連情報	4
● 地下鉄フェスタ開催	5
● 環境フェスティバルふくおか	6
● 情報BOX	7-14
● 区版	15-16

※本紙掲載の情報は8月31日時点のものです。  
・中面折り込み「消費生活かわら版(特別号)」

人口	1,640,803人 (前月比971人増)	面積	343.47km <sup>2</sup>
男=773,847人/女=866,956人		ダムの貯水率	86.45%
世帯数	870,074世帯 (前月比729世帯増)		(8月31日現在)
※人口と世帯数は令和5年8月1日現在推計			

- 市役所代表電話 ..... ☎711-4111 (市外局番は092)
- 市政に関するご意見・要望・相談 ..... 広聴課 ☎711-4067 ☎733-5580
- 福岡市政だよりの配布 ..... 毎日メディアサービス ☎0120-359-303



SDGs(エス・ディー・ジーズ)は、持続可能な社会の実現を目指す17の国際目標です。福岡市は、SDGsの達成に向けたさまざまな取り組みを進めています。



FaN Fukuoka Art Next



### 福岡アジア美術館

福岡のまちがアートであふれる

## 「ファンウイーク」開催

9/16(土) ~ 10/22(日)

市は、暮らしにアートが溶け込み、彩りにあふれたまちを目指す「フクオカアートネクス」を推進しています。市民の皆さんにアートを身近に感じてもらうと、9月16日(土)から「ファンウイーク」を開催します。この機会に貴重な作品をご覧ください。

福岡アジア美術館は、アジアの近現代美術を専門とする世界で唯一の美術館です。アジア各国の巨匠から今注目の現代アーティスト作家まで、その収蔵作品は幅広く、他にも民俗芸術・商業美術など多様な作品を所蔵し、国際的に高い評価を受けています。

の美術品の中から、2008年北京五輪の開会式で視覚特効芸術監督を務めたツイ・グオチアン氏(中国)など、世界に影響を与えた10人のアーティストの作品24点を展示します。アジアを代表するトップアーティストの作品を一堂に公開するのは開館以来初めてです。

旧舞鶴中学校校舎を活用して造られた、アーティストの支援施設「アーティストカフェフクオカ」は、同事業の制作拠点として使用されています。また、リ

デュアルした体育館では、大型作品の制作や展示ができるようになりました。

市美術館は、ミロやダリ、シャガールなど20世紀を代表する作家の作品をはじめ、古美術品から近現代美術品まで、約1万6000点を所蔵しています。

塩田千春新作公開

ドイツのベルリン在住で日本を代表する現代美術家・塩田千春氏の新作《記憶をたどる船》が、9月16日(土)から近現代美術室Cで公開されます。

塩田千春

### ベストコレクション展

9月14日(木)〜来年4月9日(火)にアジアギャラリーで「福岡アジア美術館ベストコレクション展」を開催します。約5000点

紙連載で次号から紹介します。第19回アーティスト・イン・レジデンスの成果展

同美術館は、国内外のアーティストの作品を、本紙連載で次号から紹介します。第19回アーティスト・イン・レジデンスの成果展

この10人の作家の作品を、本紙連載で次号から紹介します。第19回アーティスト・イン・レジデンスの成果展

同美術館は、国内外のアーティストの作品を、本紙連載で次号から紹介します。第19回アーティスト・イン・レジデンスの成果展

同美術館は、国内外のアーティストの作品を、本紙連載で次号から紹介します。第19回アーティスト・イン・レジデンスの成果展

同美術館は、国内外のアーティストの作品を、本紙連載で次号から紹介します。第19回アーティスト・イン・レジデンスの成果展

同美術館は、国内外のアーティストの作品を、本紙連載で次号から紹介します。第19回アーティスト・イン・レジデンスの成果展



ツイ・グオチアン《私はE.T. 天と会うためのプロジェクト: 外人のためのプロジェクトNo.4》1990年 火薬の爆発を使った野外作品を次々と発表して注目を集め、全世界で高い評価を受ける。2009年に福岡アジア文化賞の芸術・文化賞を受賞



ナリニ・マラニ《略奪された岸辺》1993年 2013年に福岡アジア文化賞の芸術・文化賞を受賞。今年、科学や技術、思想・芸術の分野で貢献した人に与えられる国際賞「京都賞」を受賞

### 見て、触って、自由に作品を楽しんで

市民の皆さんとアーティストトカフェで作った作品を体育館に展示します。作品は、制作に携わった人だけのものではありません。作品の下に設置した簡易プールの水面の揺れや、見る人の動きも含めてこの作品が完成します。暗闇の中に浮かび上がる作品に、近づいて触れたり、中に入って歩き回ったりしながら鑑賞してください。



ジン・チェ氏(右)、トーマス・シャイン氏



ジン・チェ&トーマス・シャイン《レース》2016年 ※参考作品

●福岡アジア美術館 福岡博多区下川端町 リバレイセンタービル7階 ☎263-1100 ☎263-1105 開午前9時半〜午後6時(金・土曜日は8時まで)。入室は閉室の30分前まで 休水曜日(祝日の場合は翌平日)、12月26日〜1月1日 休一般200円、高大生150円、中学生以下と市内に住む65歳以上は無料

●アーティストカフェフクオカ 福岡中央区城内 三の丸スクエア内 ☎080-2481-5997 休fukuoka@artistcafe.jp 開午前11時〜午後5時 休月曜日(祝日の場合は翌平日) 休無料

## 市美術館

市美術館は、ミロやダリ、シャガールなど20世紀を代表する作家の作品をはじめ、古美術品から近現代美術品まで、約1万6000点を所蔵しています。



《記憶をたどる船》2023年 作品の一部

「コレクターズII」が、近現代美術室Bで開催されます。ビジュアル取締役CTOで多くのアート作品を所有する竹内真氏、コレクター歴26年の建築家・武富恭美氏、太宰府天満宮でさまざまなアートプログラムを実施する宮司の西高辻信宏氏、こだわりのコレクションの中から、えりすぐりの作品を出展します。

竹内真氏、武富恭美氏、宮司の西高辻信宏氏

塩田氏は、黒や赤の糸を空間全体に張り巡らせた作品で知られ、生と死、存在、記憶など、人間の根源的な問題をテーマに表現活動を行っています。新作は、古くから大陸との交流が行われ、世界の人々や文化とつながってきた福岡の歴史に焦点を当てた作品です。

### コレクターズII

9月16日(土)〜10月22日(日)、現代美術品のコレクターが所有する



コレクターの3人。左上から時計回りに、竹内真氏、武富恭美氏、西高辻信宏氏

●市美術館 福岡中央区大濠公園 ☎714-6051 ☎714-6071 開午前9時〜午後5時半(金・土曜日は8時まで) ※入館は閉館の30分前まで 休月曜日(祝日の場合は翌平日) 休一般200円、高大生150円、中学生以下と市内に住む65歳以上は無料



# まちの中でアートを楽しむ

福岡城の櫓などの文化財が残る福岡城史跡エリアや、天神・博多駅などに、個性あふれるアーティストの作品を展示します。

## 福岡城アートプロジェクト

### 特別企画 栗林隆+シネマキャラバン

ドイツで開かれる現代アートの祭典「ドクメンタ」に招かれるなど、世界的に注目される造形作家・栗林隆氏の作品が、9月16日(土)〜24日(日)、福岡城跡の三ノ丸広場に登場します。



《元気炉》 CINEMA CARAVAN+栗林隆「ドクメンタ15」より

「作品を見た人が元気になるように」という願いが込められた《元気炉》は、見るだけでなく実際に中に入って体験することができ、スチームサウナで、市内で採集した野草をたきます。また、アートのエネルギーを届ける「タンカープロジェクト」の展示も行います。

期 9月16日(土)〜24日(日)午後6時〜11時 ※スチームサウナ体験は、16日(土)、17日(日)、21日(木)、24日(日)午後7時〜10時のみ

また、16日(土)午後7時から、栗林氏と共に活動するクリエイター集団「シネマキャラバン」の代表で写真家の志津野雷氏が世界を旅した記録映像を、オーケストラの生演奏とともに上映します。翌17日(日)午後7時から、栗林氏と志津野氏のトークイベントも行われます。両日ともキッチンカーとバーで飲食も楽しめます。

### 福岡現代作家ファイル 2023

福岡で活動する若手アーティスト5人が作品の展示やパフォーマンスを行います。

有望な若手アーティストを表彰する「福岡アートワード」の受賞者である鎌田友介氏やチョン・ユギョン氏をはじめ、名もなき実昌氏、長野櫻子氏、ソー・ソウエン氏の作品が披露されます。

期 9月16日(土)〜24日(日) 9月29日(金)〜10月22日(日) 金・土・日曜・祝日 ※いずれも午前11時〜午後5時

### ウォールアートプロジェクト

天神や博多駅周辺などの建設



①名もなき実昌《絵画のためのメモ(abstract: +. \ ( °w ) / :.+ )》2022 ※参考作品



②鎌田友介《The House》2018 Courtesy of MMCA ※参考作品 撮影: Moon June Hee



③チョン・ユギョン《OMURA-yaki》2022 ※参考作品



④長野櫻子《318号室のための6つの窓》2023 ※参考作品、アーティストカフェ開館時のみ鑑賞可



⑤パフォーマー: ソー・ソウエン、マリア・カレン・ヴィルチス「The Egg」2022 撮影: 野村如未 ※パフォーマンスは9月18日(月・祝)午後4時〜



昨年度のウォールアートプロジェクト

現場の仮囲い等を活用し、市が募集した「フクオカウォールアート賞」の受賞作品を9月18日(月・祝)から順次掲出します。福ビル街区(中央区天神一丁目)や、西日本シティ銀行本店本館(博多区博多駅前三丁目)の建設現場などで見ることが出来ます。

9月22日(金)〜24日(日)にマリメッセ福岡B館で行われる「アートフェアアジア福岡」で、受賞作品の展示・販売も行います。

1. 4969 2. 7333 3. 5533 7)に問い合わせを。

このほか、市内九つのカフェに、日本を代表する洋画家・野見山晚治氏や国際的に活躍した彫刻家・豊福知徳氏など、福岡ゆかりの美術家の作品が展示される「アート×コーヒー福岡散歩」なども開催されます。

各イベントの詳細は、ホームページ(「ファンウィーク2023」で検索)や、情報プラザ(市役所1階)、各区役所情報コーナー、入部・西部出張所で配布するリーフレットを確認を。

問い合わせ先/アートのまちづくり推進担当 ☎707・3779 F733・5537

## アートの力をテーマにしたトークセッションを開催 「アートで創る福岡／アジアの未来」

市は、9月24日(日)正午〜午後4時に、マリメッセ福岡B館(博多区沖浜町)で、トークセッション「アートで創る福岡／アジアの未来」を実施します。これは、令和7年開催の大阪・関西万博を地域から盛り上げようと、大阪府と千葉県と共にスタートさせる「地域カンファレンス」の第1弾です。市長と、万博プロデューサーの小橋賢児

氏・宮田裕章氏(慶應義塾大学教授)、チームラボ代表の猪子寿之氏、現代美術史家の沓名(くつな)美和氏の5人が登壇します。

また、吉村洋文大阪府知事や、各分野のクリエイター・作家が集まり、万博▷クリエイティブ▷クラフト▷観光誘客一について、分科会で未来を語ります。詳細は、ホームページ(「万博カンファレンス」で検索)で確認するか、アートのまちづくり推進担当(☎707-3779 F733-5537)へ。



スマホはこちらから

8月に行われた記者会見



作家本人や画商から作品について直接説明を聞き、購入することができます

現代アートの展示や販売を行う「アートフェアアジア福岡2023」が、9月22日(金)から3日間、マリメッセ福岡B館(博多区沖浜町)で開催されます。今年、韓国、香港、台湾、アセアン諸国など、初出展の51ギャラリーを含む総勢117のギャラ

リーが集結します。会場は、▽アジアの多彩なアート作品▽ギャラリー一押し作品▽新進気鋭の日本人アーティストの作品―等のエリアで構成されます。詳細は、ホームページ(「アートフェアアジア」で検索)でご確認ください。

期 9月22日(金)午後2時〜7時、23日(土)午前11時〜午後7時、24日(日)午前11時〜午後5時 3日間通し券3000(前売り2500)円 問 アートフェアアジア福岡事務局 ☎050・5896・3126 info@artfair.asia

## 過去最多の117ギャラリーが出演 アートフェアアジア福岡



### 福岡の野球チームを応援しよう!

9月後半の福岡ソフトバンクホークスのホームゲームは、▷21日(休)午後6時 千葉ロッテ戦▷23日(土)午後1時 オリックス戦▷29日(金)午後6時 西武ライオンズ戦▷30日(土)午後6時 日本ハム戦です。期 ペイパイドーム(中央区地行浜二丁目)